

平成30年度版
南あわじ市

施策概要・事業費・財源を写真付きで分かりやすく解説

事業概要説明書

1万円単位の予算

本来市の予算は千円単位で書いてありますが、事業概要説明書では分かりやすくするため、1万円単位で掲載しています。また、予算書の節と名称が異なるものもあります。なお、平成29年度当初予算は骨格編成であったことから、「昨年度予算額」欄は肉付け予算(平成29年度6月補正)後の額となっています。

～ 目 次 ～

第1章

仕事・社会貢献の継続による健康寿命の伸長

12事業 P. 1～P. 5

第2章

子育て環境の向上と教育の充実

48事業 P. 6～P. 22

第3章

地域資源を活かした地元産業の活性化

42事業 P. 23～P. 37

第4章

安心・安全のまちづくり

21事業 P. 38～P. 45

第5章

対話と行動の行政

12事業 P. 46～P. 50

第1章

仕事・社会貢献の継続による 健康寿命の伸長

高齢者等元気活躍推進事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

1

H30 年度事業費 3,230 万円

昨年度予算額 1,500 万円

高齢者をはじめとした市民による主体的な地域活動や人手不足の分野での補助的な活動など生きがいづくりを創出することで健康寿命の伸長を図ります。そのため、シニア層の社会参加を促進するとともに、地域経済の活性化を見据えたポイント制度を試行実施します。

主な経費

高齢者等元気活躍推進事業導入支援業務委託料	1,240 万円
システム整備委託料	970 万円
(仮)まちづくりポイント(原資)	15 万円

財源内訳

市一般財源	857 万円
国庫支出金	1,565 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金)	808 万円

健康づくり事業（町ぐるみ健診等）



担 健康課 0799-43-5218

2

H30 年度事業費 9,332 万円

昨年度予算額 8,804 万円

心臓病や脳卒中などの生活習慣病を予防するため、健診による早期発見、正しい健康管理について保健指導を行います。また、各種がん検診等も実施し、健康づくりを推進します。

主な経費

町ぐるみ健診事業	8,760 万円
栄養改善事業	227 万円
がん検診推進事業	196 万円

財源内訳

市一般財源	6,609 万円
国庫支出金	29 万円
県支出金	160 万円
町ぐるみ健診個人負担金	2,534 万円

ロタウイルス予防接種事業



担 健康課 0799-43-5218

3

H30 年度事業費 91 万円

昨年度予算額 0 万円（新規）

ロタウイルスは乳幼児期における急性胃腸炎の主な原因で、おう吐、激しい下痢、発熱などの症状を引き起こします。さらに、感染力は非常に強く、家庭や保育園で感染が広がることも多くなっています。ロタウイルスの予防接種費用の一部を助成することで、子育て世代の負担軽減を図ります。

主な経費

ロタウイルスワクチン接種医師委託料	91 万円
-------------------	-------

財源内訳

市一般財源	91 万円
-------	-------

定期予防接種事業



担 健康課 0799-43-5218

4

H30 年度事業費 1 億 1,694 万円

昨年度予算額 1 億 1,756 万円

BCGや四種混合、麻しん風しん、小児肺炎球菌予防接種など、予防接種法で定められた定期接種を実施します。子どもの接種の場合、一定の年齢で受けることが望ましいとされています。接種は公費負担ですが、高齢者インフルエンザや高齢者肺炎球菌予防接種では一部自己負担も発生します。

主な経費

高齢者インフルエンザ予防接種費	2,702 万円
小児用肺炎球菌予防接種費	1,731 万円
四種混合予防接種費	1,575 万円
小児細菌性髄膜炎予防接種費	1,171 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 1,694 万円

小児救急診療事業



担 健康課 0799-43-5218

5

H30 年度事業費 5,424 万円

昨年度予算額 5,155 万円

子ども(0~15 歳)の急な傷病への対応として、休日の小児救急外来を洲本応急診療所で行うほか、小児夜間救急の専用電話を設置し、島内医師等による輪番制診療を行います。専用電話は看護師がすぐに診療が必要かを判断し当番医師を紹介します。

主な経費

小児救急診療医師謝礼	4,489 万円
小児救急診療医師車借上料	741 万円
小児救急診療業務負担金	111 万円

財源内訳

市一般財源 1,932 万円
小児救急診療業務負担金 3,492 万円

高齢者の生きがい対策事業



担 長寿・保険課 0799-43-5217

6

H30 年度事業費 3,571 万円

昨年度予算額 3,589 万円

健康や体力を維持、改善していくスポーツ大会や健康づくりのほか、在宅福祉を支える友愛活動や地域社会の日常的な奉仕活動などの社会福祉活動等を行う老人クラブに対して活動補助金を交付します。また、長寿を祝う敬老会を実施する地区に対して補助を行います。

主な経費

単位老人クラブ(198 地区)補助金	2,020 万円
敬老会事業補助金	786 万円
老人クラブ連合会(本部+21 地区)補助金	585 万円

財源内訳

市一般財源 1,092 万円 / 県支出金 1,223 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 1,256 万円

老人福祉サービス事業



担 長寿・保険課 0799-43-5217

7

H30 年度事業費 2 億 5,173 万円

昨年度予算額 2 億 6,013 万円

支えが必要な高齢者の在宅生活支援のため、在宅介護支援や外出支援のサービスなどを行います。

主な経費

養護老人ホーム保護措置費	1 億 9,676 万円
高齢者生活支援ハウス運営委託料	600 万円
在宅寝たきり高齢者等紙おむつ支給事業	540 万円

財源内訳

市一般財源	1 億 8,083 万円
県支出金	2,747 万円
老人ホーム入所者個人等負担金・分担金	4,292 万円
財産収入	51 万円

高齢者大学うずしお学園運営事業



担 中央公民館 0799-43-5038

8

H30 年度事業費 60 万円

昨年度予算額 60 万円

生涯学習の場として豊かな老後生活と学習意欲を高めるとともに、相互親睦を図り、さらには地域での良きリーダーとして生き甲斐のある生活基盤を構築できる手助けとなることを目的として、高齢者大学を運営しています。

主な経費

高齢者大学運営補助金	60 万円
------------	-------

財源内訳

市一般財源	60 万円
-------	-------

高齢者保健福祉月間祝福事業



担 長寿・保険課 0799-43-5217

9

H30 年度事業費 1,801 万円

昨年度予算額 1,790 万円

多年にわたり、社会に貢献してきた高齢者に対し、感謝と長寿を祝福するため、敬老祝金の支給、百歳以上の長寿者と金婚夫婦に記念品を贈呈します。

主な経費

敬老祝金	1,727 万円
長寿祝記念品	59 万円
金婚夫婦記念品	16 万円

財源内訳

市一般財源	926 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金)	875 万円

福祉医療費の助成



担 長寿・保険課 0799-43-5217

10

H30 年度事業費 1 億 5,182 万円

昨年度予算額 1 億 5,696 万円

老人や重度心身障害者、母子家庭など、医療費等を公費負担し、受診しやすい環境を整え、福祉の増進を図ります。

主な経費

重度障害者医療費助成金	6,594 万円
高齢重度障害者医療費助成金	5,575 万円
高齢期移行医療費助成金	1,693 万円
母子家庭等医療費助成金	777 万円

財源内訳

市一般財源	7,052 万円
県支出金	7,050 万円
諸収入	1,080 万円

高齢者医療等の負担



担 長寿・保険課 0799-43-5217

11

H30 年度事業費 8 億 8,983 万円

昨年度予算額 8 億 6,658 万円

75 歳以上が加入する後期高齢者医療で、運営主体である兵庫県後期高齢者医療広域連合へ運営費として負担金を支出します。

主な経費

療養給付費負担金	6 億 8,264 万円
保険基盤安定繰出金	1 億 8,204 万円
広域連合事務費負担金繰出金	1,879 万円
事務費繰出金	636 万円

財源内訳

市一般財源	7 億 5,330 万円
県支出金	1 億 3,653 万円

福祉いきいき住宅助成事業



担 長寿・保険課 0799-43-5217

12

H30 年度事業費 88 万円

昨年度予算額 175 万円

高齢者や障害者が施設に入らなくても自宅で暮らせるよう、住居の改修工事を行う際、補助金を交付します。交付額の上限は 100 万円で所得制限もありますが、手すりの設置や段差をなくす工事など、比較的小規模な改修工事で利用することもできます。

主な経費

住宅補助金	86 万円
住宅改良相談員報償費	2 万円

財源内訳

市一般財源	45 万円
県支出金	43 万円

第2章

子育て環境の向上と 教育の充実

保育所運営事業



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

3歳児以上全員保育料無料予算

公立 1億 4,226 万円

私立 3,417 万円

対象児童数

公立 738 人 私立 201 人

1

H30 年度事業費 12 億 2,593 万円

昨年度予算額 12 億 2,037 万円

0 歳児～小学校就学前の乳幼児に対し、保育サービスを行います。市内公立(10)の保育所(園)、市内公立(1)・私立(3)認定こども園と小規模保育等(3)の健全な運営と保育内容の充実を図ります。

主な経費

公立保育所運営費 8 億 7,921 万円

私立保育所等運営費補助金 3 億 4,672 万円

財源内訳

市一般財源 8 億 639 万円

国庫支出金 1 億 3,168 万円／県支出金 7,009 万円

保育料 7,416 万円／諸収入 6,236 万円

市債(地域活性化事業債) 1,580 万円

市債(合併特例事業債) 1,390 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 5,155 万円

※幼稚園・認定こども園 無料化予算

1,897 万円

対象児童数

96 人

市保育所整備事業



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

2

H30 年度事業費 2 億 6,309 万円

昨年度予算額 470 万円

入所児童数が増加傾向にあり、手狭となっている市保育所について、「幼保連携型認定こども園」として整備するための建替え工事を実施します。(総事業費 H29～H31 6 億 1,659 万円)

主な経費

建替工事費 2 億 2,440 万円／用地購入費 3,600 万円

工事監理委託料 170 万円／意図伝達業務委託料 90 万円

建築確認申請手数料 9 万円

財源内訳

県支出金 759 万円

市債(施設整備事業債) 1 億 1,350 万円

市債(合併特例事業債) 1 億 4,200 万円

市学童保育所の新築



担 体育青少年課 0799-43-5234

3

H30 年度事業費 4,690 万円

昨年度予算額 0 円

小学校の空き教室を利用して運営していたが、児童数が増えてきたことで H31 年度に教室不足が見込まれるため、市小学校隣接地に学童保育所を新築します。

主な経費

市学童保育所新築工事 4,500 万円

工事監理業務委託料 100 万円

備品購入費 90 万円

財源内訳

市一般財源 376 万円／国庫支出金 857 万円

県支出金 857 万円

市債(社会福祉施設整備事業債) 660 万円

市債(合併特例事業債) 1,940 万円

放課後児童クラブ（学童保育）



担 体育青少年課 0799-43-5234

4

H30 年度事業費 9,947 万円

昨年度予算額 9,456 万円

小学校の放課後に家庭で保護者の保育が受けられない児童を対象に学童保育所を開設します。通常日は放課後から午後 6 時まで、長期休暇中は午前 8 時から午後 6 時まで開設。児童は支援員の見守りの下、宿題や自主学習、遊び、おやつ等を食べて過ごします。

主な経費

支援員賃金 6,456 万円
学童保育業務委託料 555 万円

財源内訳

市一般財源 4,123 万円／国庫支出金 1,858 万円
県支出金 1,858 万円／学童保育利用料 2,108 万円

放課後子ども教室



担 体育青少年課 0799-43-5234

5

H30 年度事業費 571 万円

昨年度予算額 561 万円

放課後に子どもが安心して活動できる場として、放課後子ども教室を 5 ケ所開設しています。地域の方の協力を得て、工作やおやつ作りなどを行っています。申込者は開設日（週 1、2 回）に公民館等へ集まり、放課後の時間を過ごします。

主な経費

教育活動サポーター謝礼 317 万円
教育活動推進員謝礼 153 万円
放課後子ども教室コーディネーター謝礼 85 万円

財源内訳

市一般財源 378 万円
県支出金 193 万円

認定こども園の管理事業



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

6

H30 年度事業費 4,949 万円

昨年度予算額 4,166 万円

丸山、阿那賀、伊加利幼稚園を統合し、伊加利こども園を平成 28 年 4 月 1 日に開園し、0 歳児～小学校就学前の乳幼児に対し、保育サービスを行っています。

主な経費

こども園運営費 4,949 万円

財源内訳

市一般財源 4,456 万円
保育料 215 万円
諸収入 165 万円
ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金）113 万円

保育士確保対策事業



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

7

H30 年度事業費 700 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

保育士不足を解消し、待機児童数の抑制と子育て環境の充実化を図るため、島外からの新規採用保育士への就労支援一時金の支給や民間賃貸住宅等の借上げに要する経費の一部助成を行います。

主な経費

保育士就労支援一時金 150 万円
保育士家賃補助金 550 万円

財源内訳

市一般財源 350 万円
県支出金 350 万円

防災ジュニアリーダー養成事業



担 学校教育課 0799-43-5231

8

H30 年度事業費 220 万円

昨年度予算額 100 万円

阪神淡路大震災や東日本大震災などを踏まえ、児童生徒が自らの命を守る力を身につけさせる従来の安全教育に加え、防災教育授業や学習会、東北の被災地へ生徒を派遣し、「防災ジュニアリーダー」を養成します。

主な経費

車借上料 100 万円
被災地派遣事業負担金 41 万円
防災リーダー学習会負担金 12 万円

財源内訳

市一般財源 110 万円
ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金） 110 万円

コアカリキュラム開発事業



担 学校教育課 0799-43-5231

9

H30 年度事業費 350 万円

昨年度予算額 0 円

郷土愛あふれる表現力豊かな人づくりのため、人形浄瑠璃等の伝統芸能を活かしたコミュニケーション能力や表現力を養う本市ならではの 9 年間の教育カリキュラムを開発します。また、開発過程に教員が参加することにより、実践的指導力や話題への対応力などの教員の資質向上を図ります。

主な経費

コアカリキュラム開発業務委託料 350 万円

財源内訳

市一般財源 87 万円
県支出金 175 万円
ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金） 88 万円

南あわじ市ネット教育センター整備事業



担 教育総務課 0799-43-5230

10

H30 年度事業費 3,500 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

学校に情報共有やメールができるグループウェアを導入し、校務軽減を図ります。また、児童生徒の成績管理や出欠管理、通知表をシステムで管理できる校務支援システムを5校に試験導入します。

主な経費

学校支援システム導入事業委託料 3,500 万円

財源内訳

市一般財源	431 万円
県支出金	1,750 万円
学校組合負担金	444 万円
ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金）	875 万円

理科教育の充実



担 学校教育課 0799-43-5231

11

H30 年度事業費 1,250 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

5 年毎に顕微鏡や標本等の教育用備品を購入し、市内小中学校の理科教育の充実を図ります。

主な経費

理科教材用備品購入費 1,250 万円

財源内訳

市一般財源	625 万円
国庫支出金	625 万円

給食センター運営事業



担 学校教育課 0799-43-5231

12

H30 年度事業費 2 億 7,931 万円

昨年度予算額 2 億 5,127 万円

学校生活における食事を安全・安心に届けるため、市学校給食センターと沼島学校給食センターを運営しています。平成 30 年度から完全米飯給食を実施します。

（月 1 回程度パン食を提供）

主な経費

給食センター維持工事費等	4,250 万円
配送車(2tトラック)購入費	600 万円

財源内訳

市一般財源	2 億 4,200 万円
市債(地域活性化事業債)	3,080 万円
給食事務受託収入ほか諸収入	651 万円

学校給食地場食材利用拡大事業



担 学校教育課 0799-43-5231

13

H30 年度事業費 113 万円

昨年度予算額 342 万円

地域資源を活用し、子どもたちが食に関心を持ち、食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることを学ぶとともに、感謝の気持ちを持つことや、自分が住んでいる地域の理解を深めることを目的に、地産地消の取り組みを進めます。

主な経費

学校給食地場食材利用拡大負担金 113 万円

財源内訳

市一般財源 57 万円

国庫支出金 56 万円

南あわじっ子食育チャレンジ事業



担 健康課 0799-43-5218

14

H30 年度事業費 86 万円

昨年度予算額 42 万円

市内小学生が「早寝・早起き・朝ごはん・朝トイレ」にチャレンジすることで、適切な生活リズムの向上を目指します。また、地域ぐるみで子どもの健やかな成長と食育活動を推進します。

主な経費

食育チャレンジ報償費 70 万円

食育チャレンジ材料費等 16 万円

財源内訳

市一般財源 86 万円

出産祝金の支給



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

15

H30 年度事業費 1,600 万円

昨年度予算額 1,600 万円

減少傾向にある出生数の増加を期待し、第1子・第2子に3万円、第3子以降は10万円の支給を行います。出産祝金の支給を行うことで、子育て費用の負担軽減を目指します。

主な経費

出産祝金 1,600 万円

財源内訳

市一般財源 800 万円

子ども未来基金 800 万円

乳幼児健診及び訪問支援事業



担 健康課 0799-43-5218

16

H30 年度事業費 844 万円

昨年度予算額 858 万円

乳児から就学前までの間の適切な時期に、乳幼児検診や訪問教室、相談等にて保健の栄養指導を行い、乳幼児の心身の健やかな発達と健康の保持増進を図ります。

主な経費

乳幼児健診事業 570 万円
乳幼児相談・育児支援訪問事業 274 万円

財源内訳

市一般財源 732 万円
国庫支出金 26 万円
県支出金 41 万円
フッ素塗布負担金 45 万円

中学生までの医療費無料化



担 長寿・保険課 0799-43-5219

17

H30 年度事業費 1 億 6,867 万円

昨年度予算額 1 億 7,402 万円

子育て世代の医療費負担支援のため、0 歳～中学 3 年生までの医療費無料化を行います(満 1 歳から所得制限あり)。

主な経費

すこやか子育て支援費(市単独) 8,552 万円
乳幼児等医療費助成金 5,730 万円
こども医療費助成金 1,632 万円
他公費助成金(市単独) 28 万円

財源内訳

市一般財源 8,386 万円
県支出金 4,205 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 4,276 万円

子育て支援コンシェルジュ



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

18

H30 年度事業費 306 万円

昨年度予算額 35 万円

市庁舎窓口や子育て学習・支援センターに子ども・子育てに関する専門員(子育て支援コンシェルジュ)を配置し、妊娠前・出産期からの切れ目のない支援を行います。家庭ごとの多様なニーズに対応する各種サービスの情報提供や関係機関とのつなぎ役としてコーディネートしていきます。

主な経費

専門員(子育て支援コンシェルジュ)報酬 252 万円
PRグッズ購入費等消耗品費 54 万円

財源内訳

市一般財源 102 万円
国庫支出金 102 万円/県支出金 102 万円

子育て学習・支援センターの運営



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

19

H30 年度事業費 1,606 万円
昨年度予算額 1,867 万円

乳幼児を持つ親を対象に、出前ひろばや年齢別ひろば、ママひろば、ママカフェ、イクメン交流などを開催します。行事を通じての親同士の仲間づくりや子育て相談、子育てボランティアの育成などを目指します。平成 28 年 9 月から旧二宮保育所跡地に拠点を移して運営しています。

主な経費

センター運営費 538 万円
インストラクター報酬等 1,018 万円

財源内訳

市一般財源 1,057 万円
国庫支出金 261 万円／県支出金 261 万円
子育て学習・支援センター負担金 27 万円

ファミリー・サポート・センター事業



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

20

H30 年度事業費 315 万円
昨年度予算額 184 万円

保護者の体調が悪い時等に子どもを一時的に預かるサービスを提供します。サービスを提供する側と受ける側はそれぞれが会員登録を行い、ファミリー・サポート・センターに配置されたアドバイザーが会員間の調整を行います。

主な経費

臨時職員(アドバイザー) 153 万円
講習会講師謝礼金 24 万円

財源内訳

市一般財源 157 万円
国庫支出金 79 万円
県支出金 79 万円

特定不妊治療・不育症治療費助成



担 健康課 0799-43-5218

21

H30 年度事業費 505 万円
昨年度予算額 390 万円

特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)を受けられたご夫婦の経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。助成額は、特定不妊治療に要した治療費から県助成額を控除し、治療 1 回当たり 10 万円を上限に助成を行います。また、不育症についての検査及び治療を受けた夫婦に保険適用外の医療費の一部を助成します。

主な経費

特定不妊治療助成費 475 万円
不育症治療費補助金 30 万円

財源内訳

市一般財源 252 万円／県支出金 15 万円
子ども未来基金 238 万円

妊婦健康診査費及び出産支援事業助成



担 健康課 0799-43-5218

22

H30 年度事業費 2,883 万円

昨年度予算額 2,964 万円

妊婦がより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えていただくために、妊婦健康診査費を助成します。妊婦健診の受診に要した費用のうち、健診回数 14 回かつ助成額 9 万 8,000 円を限度に助成します。また、島外の医療機関で妊婦健診を受け、同一医療機関で出産した人に対して通院に係る費用の一部を助成します。

主な経費

妊婦健診助成費 2,783 万円

出産支援事業補助金 100 万円

財源内訳

市一般財源 2,300 万円

子ども未来基金 583 万円

母（父）子家庭への助成等



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

23

H30 年度事業費 1 億 8,075 万円

昨年度予算額 1 億 9,188 万円

母（父）子家庭の生活の安定と自立を助けるため、所得に応じて児童扶養手当を支給します。また、婦人共励会への助成や介護士・看護師など就職に有利な資格を取得するために、養成機関において専門的な訓練を受ける場合に、訓練促進費を支給します。

主な経費

児童扶養手当 1 億 6,986 万円

高等技能訓練促進事業補助金 542 万円

母子保護費 480 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 1,618 万円／国庫支出金 6,326 万円

県支出金 120 万円／児童福祉施設入所者負担金 11 万円

児童手当の支給



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

24

H30 年度事業費 7 億 2,572 万円

昨年度予算額 7 億 4,710 万円

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として、3 歳未満月額 1 万 5,000 円、小学修了前（第 1・2 子）月額 1 万円、（第 3 子以降）月額 1 万 5,000 円、中学生月額 1 万円、所得制限限度額以上の方には、子ども一人につき月額 5,000 円を支給します。

主な経費

児童手当（3 歳未満） 1 億 6,865 万円

児童手当（3 歳以上、第 1・2 子） 4 億 6,009 万円

児童手当（3 歳以上、第 3 子以降） 8,687 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 1,067 万円

国庫支出金 5 億 453 万円／県支出金 1 億 1,052 万円

子ども・子育て支援事業計画策定事業



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

25

H30 年度事業費 230 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

平成 30、31 年度の 2 か年をかけて、市民ニーズの調査、分析を行い、第 2 次子ども子育て支援事業計画（平成 32 年度～平成 36 年度）を策定します。

主な経費

子ども・子育て支援事業計画策定委託料 230 万円

財源内訳

市一般財源 230 万円

土曜チャレンジ教室



担 体育青少年課 0799-43-5234

26

H30 年度事業費 200 万円

昨年度予算額 277 万円

地域の方の協力を得て、子どもたちがより豊かで有意義に過ごせるよう、土曜日には土曜チャレンジ教室、長期休暇にはやまの学園や夏休みチャレンジ教室を開催しています。

主な経費

教育推進員謝金 157 万円

財源内訳

市一般財源 126 万円

県支出金 74 万円

夢プロジェクト事業



担 体育青少年課 0799-43-5234

27

H30 年度事業費 118 万円

昨年度予算額 151 万円

小中学生を対象に、著名なスポーツ・文化人の講師を招いて講演を開催し、スポーツや文化の魅力や楽しさ、努力する大切さを学ぶ機会を提供します。

主な経費

「夢プロジェクト」講師謝礼 70 万円

中学校 3 校 30 万円

小学校 4 校 40 万円

財源内訳

市一般財源 118 万円

プロから学ぶ想像力養成事業



担 学校教育課 0799-43-5231

28

H30 年度事業費 30 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

中学生を対象に、兵庫ゆかりのクリエイターを招聘した講演会等を実施し、豊かな感性を働かせ、新たなアイデアを創造する力を養成します。

主な経費

講師謝礼 18 万円

財源内訳

市一般財源 15 万円

県支出金 15 万円

小中学校の英語教育の充実



担 学校教育課 0799-43-5231

29

H30 年度事業費 4,823 万円
昨年度予算額 4,510 万円

外国語指導助手(JET プログラム等)を小学校へ 4 人、中学校へ 4 人配置し、外国語活動や英語の授業を行います。平成 30 年度から平成 32 年度の小学校の英語教育完全実施に向けて小 3～小 6 の英語教育時間数を増やします。

主な経費

外国語指導助手報酬(中学校 4 人) 1,523 万円

外国語指導助手報酬(小学校 4 人) 1,452 万円

外国語活動支援員賃金 610 万円

財源内訳

市一般財源 3,742 万円／学校組合負担金 534 万円

講師住宅使用料 204 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 343 万円

南あわじがんばりタイム事業



担 学校教育課 0799-43-5231

30

H30 年度事業費 223 万円
昨年度予算額 281 万円

到達度に応じた学習教材に取り組む児童生徒に対し、個別指導することで基礎学力の向上を目指します。希望する学校に週 1～2 回程度、地域人材(非常勤講師)を派遣し、児童生徒の課題に沿った学習を支援します。

主な経費

がんばりタイム講師謝礼 201 万円

がんばりタイム講師旅費 22 万円

財源内訳

県支出金 223 万円

不登校対策・心の相談の充実



担 学校教育課 0799-43-5231

31

H30 年度事業費 1,399 万円

昨年度予算額 1,403 万円

小中学校の引きこもり等の不登校者を受け入れるため、市内 4 か所で開設している適応教室で、学校復帰への支援・指導を実施します。教室では、カウンセリングによる教育相談や教育指導などを行います。

主な経費

適応教室指導員報酬 1,123 万円

財源内訳

市一般財源 1,218 万円

学校組合負担金 181 万円

小学校への空調設備整備



担 教育総務課 0799-43-5230

32

H30 年度事業費 1 億 8,355 万円

昨年度予算額 700 万円

近年の夏季の猛暑による学習環境の改善を目的に、小学校への空調設備の整備を実施します。

平成 29 年度に実施設計を行った 4 校(倭文、神代、北阿万、阿万)で取付工事を実施します。また、平成 31 年度に整備を予定している 4 校(湊、西淡志知、三原志知、沼島)の実施設計を行います。

主な経費

空調設備整備工事費 1 億 7,300 万円

実施設計委託料 620 万円

工事監理業務委託料 435 万円

財源内訳

市一般財源 3,027 万円／国庫支出金 1,388 万円

市債(学校教育施設等整備事業債) 8,100 万円

市債(合併特例事業債) 5,840 万円

小中学校施設整備事業(営繕)



担 教育総務課 0799-43-5230

33

H30 年度事業費 9,984 万円

昨年度予算額 6,190 万円

南淡中学校のプールや屋内運動場の吊り天井改修、賀集小学校の大規模改修実施のための耐力度調査など、子どもたちが安全で安心な学校生活を送れるように、小中学校施設の改修等を行います。

主な経費

南淡中学校プール改修工事費等 5,810 万円

南淡中学校屋内運動場工事費等 2,670 万円

賀集小学校耐力度調査業務委託料 440 万円

財源内訳

市一般財源 2,577 万円／国庫支出金 867 万円

市債(学校教育施設等整備事業債) 6,090 万円

市債(地域活性化事業債) 90 万円

公共施設等整備基金 360 万円

幼稚園園舎改修・解体事業



担 子育てゆめるん課 0799-43-5219

34

H30 年度事業費 1 億 353 万円

昨年度予算額 0 円

津井幼稚園園舎の耐震改修工事の実施及び平成 28 年度に伊加利こども園に統合した旧丸山幼稚園園舎の解体工事を実施します。

主な経費

津井幼稚園園舎大規模改修工事費等	7,923 万円
旧丸山幼稚園園舎解体工事費等	2,430 万円

財源内訳

市一般財源	1,400 万円
国庫支出金	843 万円
市債(学校教育施設等整備事業債)	3,860 万円
市債(合併特例事業債)	1,820 万円
公共施設等整備基金	2,430 万円

就学援助事業



担 学校教育課 0799-43-5231

35

H30 年度事業費 1,682 万円

昨年度予算額 1,525 万円

経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者(要保護及び準要保護世帯)に対して、学用品費・修学旅行費・学校給食費等の教育費の一部を援助します。

主な経費

小中学校就学援助費	1,514 万円
小中学校特別支援教育就学奨励費	168 万円

財源内訳

市一般財源	1,587 万円
国庫支出金	95 万円

小中学校スクールバス運行事業



担 学校教育課 0799-43-5231

36

H30 年度事業費 7,975 万円

昨年度予算額 8,251 万円

遠距離通学児童・生徒の登下校を円滑に行うため、辰美小学校、阿万小学校、西淡中学校、南淡中学校の児童生徒への通学バスを運行します。バスは登校・下校を運行し、部活終了時間等を考慮したルートとなっています。

主な経費

小中学校通学バス運行委託料	7,975 万円
---------------	----------

財源内訳

市一般財源	7,649 万円
国庫支出金	326 万円

マイホーム取得費等の助成



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

37

H30 年度事業費 7,200 万円

昨年度予算額 5,780 万円

市外からの転入を促進し、特に若者世帯の定住促進を図るため、転入して市内に住宅を建築または購入する方へ住宅取得費用の一部を補助します。また、空き家の利用促進を図るため、空き家改修に係る費用の一部を補助します。

主な経費

マイホーム取得補助金 7,000 万円

移住促進空き家活用支援事業補助金 200 万円

財源内訳

市一般財源 5,358 万円

県支出金 50 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 1,792 万円

結婚促進・縁結び事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

38

H30 年度事業費 100 万円

昨年度予算額 70 万円

ハッピーマジックの会、縁結び事業推進協議会構成団体による若者の出会いの場づくりを行います。

主な経費

縁結び事業推進協議会補助金 90 万円

結婚促進事業補助金 10 万円

財源内訳

市一般財源 55 万円

県支出金 45 万円

新婚世帯家賃補助事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

39

H30 年度事業費 1,900 万円

昨年度予算額 2,473 万円

定住促進事業として、新婚世帯で民間の賃貸住宅に入居している方に対し、家賃 5 万円以上の世帯に月額 1 万円、家賃 3 万円以上 5 万円未満の世帯に月額 5 千円を限度に 3 年間補助金を交付します。

主な経費

新婚世帯家賃補助 1,900 万円

財源内訳

市一般財源 950 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 950 万円

通勤・通学者交通費助成事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

40

H30 年度事業費 1,200 万円

昨年度予算額 1,400 万円

定住人口増加のため、高速バスを利用する通勤・通学者へ交通費を助成します。交通費に対する助成額は、通勤者 2 割（通勤手当を除いて 2 割）、島内通学者 2 割、島外通学者 3 割となっています。

主な経費

通勤・通学者交通費助成費 1,200 万円

財源内訳

市一般財源 600 万円

ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金）600 万円

淡路人形浄瑠璃の伝承



担 社会教育課 0799-43-5232

41

H30 年度事業費 4,383 万円

昨年度予算額 4,578 万円

淡路人形浄瑠璃の後継者育成のための負担金と、人形座の運営費用を（公財）淡路人形協会へ支出します。

また、ふるさと南あわじ応援寄附金のうち、人形浄瑠璃の保存伝承、後継者育成の用途に特定されたものを淡路人形浄瑠璃保存伝承事業補助金として支出します。

主な経費

淡路人形浄瑠璃保存伝承事業補助金 2,073 万円

淡路人形座運営補助金 2,000 万円

淡路人形協会負担金 310 万円

財源内訳

市一般財源 2,310 万円

ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金）2,073 万円

人形浄瑠璃体験教室への助成



担 社会教育課 0799-43-5232

42

H30 年度事業費 206 万円

昨年度予算額 224 万円

約 500 年の伝統を誇る淡路人形浄瑠璃の魅力を伝えるため、島内外の小中学校を対象に人形浄瑠璃体験教室への参加費用の一部を助成します。人間国宝を輩出した淡路人形浄瑠璃に触れていただく機会を持ち、今後の保存伝承につなげていきます。

主な経費

人形浄瑠璃体験教室補助金（市外） 124 万円

バス借上料（市内） 82 万円

財源内訳

市一般財源 206 万円

社会教育施設改修事業



担 社会教育課 0799-43-5232
中央公民館 0799-43-5038

43

H30 年度事業費 2 億 5,981 万円
昨年度予算額 1 億 6,876 万円

公民館などの社会教育施設のうち、耐震補強や老朽化等による改修が必要となった施設・設備を整備します。

主な経費

広田地区公民館耐震改修事業	1 億 5,750 万円
湊地区公民館大規模改修事業	7,506 万円
福良地区公民館耐震改修事業	1,120 万円
地区公民館改修事業(賀集、潮美台ほか)	1,210 万円
中央公民館改修事業	395 万円

財源内訳

市一般財源	2,838 万円
国庫支出金	2,843 万円
市債(合併特例事業債)	1 億 4,350 万円
市債(公共事業等債)	5,110 万円
市債(緊急防災・減災事業債)	490 万円
市債(地域活性化事業債)	350 万円

公民館活動の充実



担 中央公民館 0799-43-5038

44

H30 年度事業費 1,176 万円
昨年度予算額 1,220 万円

公民館講座の開講や文化サークル活動の推進などを通じて、生涯学習の場を提供します。また、通常の講座よりも短期で気軽に参加できる短期公民館講座「やってみま専科」を開講します。

主な経費

地区公民館活動交付金	550 万円
公民館講座謝礼金	250 万円

財源内訳

市一般財源	1,003 万円
公民館講座受講料	173 万円

松帆銅鐸保存活用事業



担 社会教育課 0799-43-5232

45

H30 年度事業費 2,596 万円
昨年度予算額 2,303 万円

松帆銅鐸の分析、調査、保存処理を行うほか、松帆銅鐸の文化財的価値の周知と知名度の向上、銅鐸を活用した商品の開発などにつなげていきます。また、銅鐸の保存・展示施設の整備を実施します。

主な経費

松帆銅鐸 6 次産業化等プロモーション委託料	1,500 万円
松帆銅鐸保存施設実施設計委託料	410 万円
松帆銅鐸 PR 経費補助金	250 万円

財源内訳

市一般財源	1,061 万円
国庫支出金	1,250 万円
県支出金	175 万円
市債(一般補助施設整備等事業債)	110 万円

埋蔵文化財の調査



担 社会教育課 0799-43-5232

46

H30 年度事業費 2 億 6,772 万円

昨年度予算額 1 億 477 万円

土地改良事業などの実施区域で埋蔵文化財調査を行います。また、過去に発掘調査を行った遺跡の記録を後世に残すため、発掘調査の成果を整理・公開します。

主な経費

発掘調査委託料(国衙地区・養宜地区)	1 億 9,090 万円
発掘調査補助員等賃金	1,673 万円
掘削業務委託料(国衙地区・片田地区ほか)	900 万円
発掘作業委託料(国衙地区・片田地区ほか)	896 万円
遺物保存委託料(国衙地区・養宜地区)	140 万円

財源内訳

市一般財源	6,890 万円
文化財保護調査受託事業収入	1 億 9,882 万円

人権教育・人権啓発活動の推進



担 市民協働課 0799-43-5244
社会教育課 0799-43-5232

47

H30 年度事業費 3,955 万円

昨年度予算額 3,394 万円

人権について正しい理解と認識を広めるため、人権課題の解消に向けての施策を推進します。人権教育や人権啓発活動などを行うほか、南あわじ市人権教育研究協議会等への補助金なども支出します。

主な経費

南あわじ市人権教育研究協議会補助金	885 万円
淡路地区人権教育協議会負担金	158 万円
講演会等講師派遣手数料	70 万円

財源内訳

市一般財源	3,296 万円
県支出金	98 万円
諸収入	1 万円／繰入金 560 万円

セライナ市への学生等派遣



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

48

H30 年度事業費 339 万円

昨年度予算額 0 円

海外でのホームステイ体験を通じて国際感覚や語学力を養うため、国際姉妹都市アメリカ・オハイオ州セライナ市へ学生等を派遣します。派遣団は 7 月末～8 月上旬の約 2 週間、派遣先のホストファミリーと交流等を行います。交通費や宿泊費など派遣経費の 1/2 を市が負担します。この事業はセライナ市学生等使節団受入事業と隔年で実施しています。

主な経費

学生等派遣事業補助金	330 万円
------------	--------

財源内訳

市一般財源	339 万円
-------	--------

第3章

地域資源を活かした 地元産業の活性化

新規就農者支援事業



担 農林振興課 0799-43-5223

1

H30 年度事業費 1,850 万円
昨年度予算額 1,900 万円

新規就農者等に対して、所得を確保するための人材投資資金(上限 150 万円×5 年間)の支給、空き施設の改修や簡易作業場の整備に対して事業費の 1/2 の補助、また、研修費用等補助や農地貸借支援を行います。

主な経費

農業次世代人材投資事業補助金 1,500 万円
新規就農者初期経営支援事業補助金 200 万円
若手農業者スキルアップ支援事業補助金 150 万円

財源内訳

市一般財源 75 万円
県支出金 1,775 万円

未来の担い手確保・育成総合支援事業



担 農林振興課 0799-43-5223

2

H30 年度事業費 275 万円
昨年度予算額 275 万円

就農希望の方に現場での体験や研修を通じた支援を行います。また、農業研修生を受入れる農家だけでなく地域全体で地域の担い手へ育てる仕組みづくりや既に就農した新規就農者が規模拡大に必要な施設や設備について、離農者等の施設等を再活用できる仕組みを構築するとともに、経営支援のための研修会を実施します。

主な経費

未来の担い手確保・育成支援事業補助金 275 万円

財源内訳

市一般財源 138 万円
国庫支出金 137 万円

農業女子プロジェクト事業



担 農林振興課 0799-43-5223

3

H30 年度事業費 240 万円
昨年度予算額 150 万円

女性農業者同士の連携を深め活躍の場を創出するため、4 人以上で組織する女性農業者のグループが取り組む新品種の栽培、地産メニューの開発やPR活動等に対し、10 万円を上限に補助を行います。

主な経費

農業女子プロジェクト事業補助金 240 万円

財源内訳

市一般財源 120 万円
国庫支出金 120 万円

食料産業・6次産業化交付金事業



担 農林振興課 0799-43-5223
水産振興課 0799-43-5243

4

H30 年度事業費 2,852 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

農山漁村の所得や雇用の増大を図るため、地域の創意工夫を生かしながら、農林漁業者と食品事業者、観光業者など多様な事業者がネットワークを構築し、新商品の開発、販路の開拓、農林水産物の加工・販売施設の整備などの取り組みを推進することを支援します。

主な経費

食料産業・6次産業化交付金事業（農林）	2,540 万円
食料産業・6次産業化交付金事業（水産）	312 万円

財源内訳

県支出金 2,852 万円

産官学連携協議推進事業



担 農林振興課 0799-43-5223

5

H30 年度事業費 50 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

東京農業大学、あわじ島農業協同組合、市の3者で協議会を立ち上げ、玉葱残さの処理対策、海の栄養塩対策等の地域の課題の解決に向けた取り組みを推進します。

主な経費

産官学連携協議会負担金	50 万円
-------------	-------

財源内訳

市一般財源 50 万円

ほ場整備事業



担 農地整備課 0799-43-5225

6

H30 年度事業費 1 億 4,098 万円
昨年度予算額 2 億 6,845 万円

農地の区画形質の改善と用排水路や農道の整備等を行うことで効率的な営農を展開するため、ほ場整備を行います。

主な経費

県営ほ場整備事業負担金	8,828 万円
（湊里、新田、国衛、養宜、片田、八幡北）	
調査設計委託料（阿万上・下町）	1,750 万円
換地業務委託料（阿万上・下町）	420 万円

財源内訳

市一般財源	548 万円	／	県支出金	5,170 万円
市債（合併特例事業債）	8,380 万円			

ため池等整備事業



担 農地整備課 0799-43-5225

7

H30 年度事業費 1 億 5,954 万円

昨年度予算額 1 億 4,946 万円

ため池に関わる災害を未然に防止し、ため池の保全を図るため、整備事業を進めます。整備事業では、堤体の水漏れ防止や取水施設・洪水吐などの改修工事を行います。改修をすることで、かんがい用水の安定的な確保と維持管理の省力化、洪水被害の軽減を図ります。

主な経費

市営農村地域防災減災事業費 1 億 3,848 万円
県営農村地域防災減災事業負担金 2,106 万円

財源内訳

市一般財源 409 万円／県支出金 1 億 3,635 万円
市債(公共事業等債)1,690 万円／地元負担金 220 万円

新工法導入推進事業



担 農地整備課 0799-43-5225

8

H30 年度事業費 510 万円

昨年度予算額 180 万円

ため池の泥土を再利用する技術(ポンテラン工法)を使った堤体補強盛土の検証を行います。また、県内では同工法の実施事例がないことから普及啓発を行います。

主な経費

新工法実証検証補完工事費 400 万円
新工法検証業務委託料 100 万円
新工法案内パンフレット印刷費 10 万円

財源内訳

市一般財源 127 万円
県支出金 255 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 128 万円

オニオンロードの整備



担 農地整備課 0799-43-5225

9

H30 年度事業費 6,176 万円

昨年度予算額 5,668 万円

オニオンロード(南淡路広域農道)は南あわじ市阿万から洲本市千草までの約 19.6 kmの農道です。農業機械の大型化による農産物の集出荷の効率化を図るため平成 6 年に兵庫県が着工し、工事が進められています。

主な経費

県営広域営農団地農道整備事業負担金 6,176 万円

財源内訳

市一般財源 626 万円
市債(公共事業等債) 5,550 万円

地籍調査事業



担 農地整備課 0799-43-5225

10

H30 年度事業費 8,205 万円

昨年度予算額 2,962 万円

土地の境界や面積・地目を明確にするため、市内各地で地籍調査を行います。平成 30 年度は 3 地区（倭文長田、松帆慶野、津井地区）の測量を実施します。

主な経費

三角多角等測量業務委託料	4,888 万円
伐採作業委託料	186 万円
地籍管理システム借上料	165 万円

財源内訳

市一般財源	3,780 万円
県支出金	4,425 万円

多面的機能支払事業



担 農地整備課 0799-43-5225

11

H30 年度事業費 2 億 3,912 万円

昨年度予算額 2 億 3,865 万円

農業者と地域住民で構成する「活動組織」が、地域ぐるみで取組む農地・農業用水等の資源の保安全管理活動や農村環境の保全活動及び老朽化が進む水路・農道等の施設の長寿命化のための補修・更新等を支援します。

主な経費

多面的機能支払活動支援交付金	2 億 3,643 万円
内訳: 農地維持+資源向上(共同)	1 億 3,520 万円
資源向上(長寿命)	1 億 123 万円

財源内訳

市一般財源	5,912 万円
県支出金	1 億 8,000 万円

ドローン利用による産業の生産性向上事業



担 農地整備課 0799-43-5225

12

H30 年度事業費 2,000 万円

昨年度予算額 2,999 万円

ドローン産業育成のための技術開発を行い、それから得られる空撮画像資料を種々の行政作業で活かすことにより、ドローン産業化の未来を模索します。

また、生産向上成果モデルを発表する機会として、シンポジウムを開催し、情報発信を行います。

主な経費

現地実地検証による生産性向上委託料	1,000 万円
自動運行技術改良経費	900 万円
成果発信シンポジウム経費	100 万円

財源内訳

市一般財源	1,000 万円
国庫支出金	1,000 万円

和牛・乳牛畜産農家の支援



担 農林振興課 0799-43-5223

13

H30 年度事業費 4,726 万円

昨年度予算額 5,171 万円

共進会等で認定された良質な繁殖牛(3年以上飼育)に対しての補助金交付や乳質向上支援としてライナーユニットを交換する酪農家に対して助成を行います。また、平成27年～平成31年は淡路広域行政事務組合が運営する食肉センターの改修工事負担金を支出します。

主な経費

食肉センター負担金(うち工事分)	3,134 万円(263 万円)
南あわじ市「食」まつり・畜産共進会負担金	430 万円
優良後継牛育成事業補助金(乳牛増頭)	400 万円
優良和牛自家保留事業補助金(但馬牛増頭)	240 万円

財源内訳

市一般財源 4,606 万円／県支出金 120 万円

有害鳥獣対策事業



担 農林振興課 0799-43-5223

14

H30 年度事業費 3,827 万円

昨年度予算額 4,192 万円

シカ・イノシシなどによる農林業や生活環境への被害が深刻な状況である現状を踏まえて、補助事業・単独事業による有害鳥獣捕獲等の補助を重点的に行います。また、講習会受講や狩猟免許取得にかかる費用の助成を行い、狩猟者の人材育成及び捕獲従事者の担い手確保を進めます。

主な経費

シカ捕獲委託料等	1,488 万円
イノシシ捕獲等補助金	1,240 万円
鳥獣被害防止柵整備等補助金	130 万円

財源内訳

市一般財源 2,126 万円／県支出金 1,671 万円
諸収入 30 万円

林道橋調査事業



担 農林振興課 0799-43-5223

15

H30 年度事業費 512 万円

昨年度予算額 0 万円(新規)

国のインフラ長寿命化計画に基づき、市内にある林道橋(8橋)の点検診断を行います。診断結果により、個別計画を策定し、修繕または架け替えを実施していきます。

主な経費

林道橋調査業務委託料 512 万円

財源内訳

市一般財源 251 万円
国庫支出金 256 万円／県支出金 5 万円

栽培漁業推進事業（中間育成）



担 水産振興課 0799-43-5243

16

H30 年度事業費 1,351 万円

昨年度予算額 1,351 万円

年々減少傾向にある漁獲量を増やし、漁業経営の安定を図るため、タイやヒラメ、クルマエビ等の稚魚を福良洲崎や湊港内の中間育成施設で育成し、放流します。キジハタやオコゼなどの魚価が高く、定着性のある根付きの魚（地元に棲む魚）の放流も行い、将来安定的に魚が獲れるよう「つくり育てる漁業」を推進します。

主な経費

中間育成事業委託料 1,300 万円

財源内訳

市一般財源 1,351 万円

漁場改良造成事業



担 水産振興課 0799-43-5243

17

H30 年度事業費 3,350 万円

昨年度予算額 3,350 万円

漁場の生産性を高めるため、並型魚礁や築いそを設置することで「つくり育てる漁業」を推進し、漁場環境を改善します。

主な経費

並型魚礁設置工事費 3,000 万円

築いそ設置工事費 350 万円

財源内訳

市一般財源 370 万円

県支出金 2,500 万円

市債（公共事業等債） 280 万円

水産事業寄附金 200 万円

漁協への支援（水産資源の確保）



担 水産振興課 0799-43-5243

18

H30 年度事業費 450 万円

昨年度予算額 446 万円

漁獲量の減少や魚価の低迷による漁業経営の悪化を改善するため、水産資源の確保を目指し、アオリイカの産卵床（ウバメガシ）や産卵用タコ壺を設置するなど漁協による資源増殖の取り組みに補助金を交付します。

主な経費

産卵用タコ壺設置事業補助金 160 万円

アオリイカ産卵床設置補助金 140 万円

サクラマス新ブランド化補助金 100 万円

ワカメ種苗生産試験事業補助金 50 万円

財源内訳

市一般財源 450 万円

灘漁港浮棧橋改修事業



担 水産振興課 0799-43-5243

19

H30 年度事業費 1 億 2,500 万円

昨年度予算額 4,000 万円

地震・津波から灘・沼島間の唯一の公共交通機関(海上交通機能)を守るために、灘漁港の浮棧橋の耐震化・耐津波化工事を実施します。

主な経費

港整備交付金改良工事費 1 億 2,500 万円

財源内訳

市一般財源 630 万円

国庫支出金 6,250 万円

市債(公共事業等債) 5,620 万円

海岸保全施設長寿命化計画策定事業



担 水産振興課 0799-43-5243

20

H30 年度事業費 2,500 万円

昨年度予算額 0 円(新規)

津波、高潮、波浪等から海岸を守るために設置された突堤、護岸等の海岸保全施設の老朽化診断を実施し、施設の有効利用と更新コストの縮減を図るための長寿命化計画を策定します。

主な経費

海岸保全施設長寿命化計画策定業務委託料 2,500 万円

財源内訳

市一般財源 1,250 万円

国庫支出金 1,250 万円

陸の港西淡管理事業



担 市民協働課 0799-43-5244

21

H30 年度事業費 2,480 万円

昨年度予算額 541 万円

昨年度、改修を行った待合所において、切符販売、観光案内、物販、施設管理等の運營業務を民間委託するとともに、駐車場の拡張工事(約 30 台)を行います。

主な経費

陸の港西淡運営管理業務委託料 1,500 万円

駐車場整備工事費 600 万円

財源内訳

市一般財源 609 万円

県支出金 202 万円

使用料 7 万円/諸収入 1,092 万円

市債(合併特例事業債) 570 万円

サイクリスト支援事業



担 商工観光課 0799-43-5221

22

H30 年度事業費 1,533 万円
昨年度予算額 0 円

ASAトライアングル交流圏連携推進協議会において、3市のサイクリンツーリズムを活性化させるため、南あわじ・鳴門間の自転車輸送、ガイドマップの作成、関連イベント等を行います。

主な経費

サイクリスト支援事業委託料 1,500 万円

財源内訳

市一般財源 778 万円

国庫支出金 755 万円

コミュニティバスの運行



担 市民協働課 0799-43-5244
長寿・保険課 0799-43-5219

23

H30 年度事業費 1 億 2,238 万円
昨年度予算額 1 億 1,433 万円

コミュニティバス 9 台(28 人乗り小型バス 4 台・11 人乗りコムーター 3 台・9 人乗りワゴン車 2 台)による「らん・らんバス」の運行を委託し、市民の交通手段の確保・利便性の向上を図ることにより、「みんなで守り・育てる地域公共交通」をめざします。

主な経費

コミュニティバス運行委託料 1 億 919 万円

高齢者・障害者への運賃助成 380 万円

財源内訳

市一般財源 8,898 万円／県支出金 900 万円

運賃収入 1,250 万円／地域振興基金利子 1,000 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 190 万円

民間路線バスへの運行費等補助



担 市民協働課 0799-43-5244

24

H30 年度事業費 1,234 万円
昨年度予算額 1,471 万円

市民の生活交通となっている路線存続の必要性から、民間路線バスの運行費を助成します。助成金は、洲本市と走行距離数を按分して、運行にかかる経費の赤字額を補填しています。

主な経費

地方路線バス運行補助金 1,194 万円

(長田線、鳥飼線、都志線)

財源内訳

市一般財源 1,101 万円

県支出金 133 万円

鳴門の渦潮世界遺産登録を推進



担 うずしお世界遺産推進課 0799-43-5207

25

H30 年度事業費 404 万円

昨年度予算額 467 万円

世界でも特異な鳴門海峡の渦潮の世界遺産への登録を推進し、人類共通の財産として地域の関心や愛着を高めるとともに、ふるさと資源として保全と活用を行い、地域の活性化に繋げていきます。学術調査や情報発信を行う協議会へ負担金を支出します。

主な経費

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会負担金 283 万円

財源内訳

市一般財源 221 万円

諸収入 183 万円

食の拠点づくり推進事業



担 食の拠点推進課 0799-43-5224

26

H30 年度事業費 2,322 万円

昨年度予算額 3,717 万円

淡路島の野菜、肉、魚、酪農乳製品ほか特産品が集まるあわじ島まるごと食の拠点施設。出荷農家の販売品目の多様化を進めるとともに、特産品の広報やイベントの開催など都市と農村の交流を支援します。

主な経費

指定管理料 900 万円

シャトルバス運行負担金 800 万円

ベジタブルアイランド推進事業補助金 400 万円

財源内訳

市一般財源 2,122 万円

県支出金 200 万円

南あわじを売り出そう地域が元気になる事業



担 食の拠点推進課 0799-43-5224

27

H30 年度事業費 666 万円

昨年度予算額 1,080 万円

本市の魅力を発信し、地域産品の知名度向上や島内外からの交流人口の増加を促し、地域活性化につなげるために「南あわじを売り出そう地域が元気になる事業」を実施します。

主な経費

農商工連携・地域資源プロモーション業務委託料 580 万円

財源内訳

市一般財源 248 万円

県支出金 250 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 168 万円

イングランドの丘の管理運営



担 商工観光課 0799-43-5221

28

H30 年度事業費 1 億 1,226 万円
昨年度予算額 1 億 486 万円

野菜や果物の収穫体験、動物とのふれあいなどを楽しむことができる観光施設「淡路ファームパークイングランドの丘」の管理・運営を補助し、コアラを観光の目玉として、適切な飼育に努めます。また、現在使用している動物用レントゲン装置が老朽化しているため、新たに購入します。

主な経費

コアラ等特殊動植物管理委託料 8,748 万円
レントゲン装置購入費 740 万円
地元特産物 PR 補助金 320 万円

財源内訳

市一般財源 160 万円
県支出金 1 億 307 万円／諸収入 19 万円
淡路ファームパークイングランドの丘基金 740 万円

灘黒岩水仙郷の管理運営



担 商工観光課 0799-43-5221

29

H30 年度事業費 581 万円
昨年度予算額 561 万円

淡路島の冬の風物詩となっている灘黒岩水仙郷では、例年 12 月下旬～2 月下旬にかけて 500 万本の水仙が開花します。シーズン中の観光客や住民の受け入れを目指し、適切な管理・運営に努めます。灘・沼島観光ふるさと会(指定管理者)が管理しています。

主な経費

水仙郷園地安全対策工事費(施設修繕) 300 万円
水仙郷園地改善業務委託料 200 万円

財源内訳

市一般財源 328 万円
灘黒岩水仙郷施設使用料 253 万円

広田梅林ふれあい公園の管理運営



担 商工観光課 0799-43-5221

30

H30 年度事業費 336 万円
昨年度予算額 351 万円

市民の憩いの場として、枝垂れ梅など 150 本の梅、50 本の桜を保有する広田梅林ふれあい公園を管理・運営します。梅が見ごろになる 2 月～3 月頃には、毎年多くの方が訪れます。

主な経費

広田梅林管理委託料 155 万円
広田梅林土地借上料 70 万円

財源内訳

市一般財源 336 万円

観光客誘致への支援



担 商工観光課 0799-43-5221

31

H30 年度事業費 1,910 万円

昨年度予算額 1,931 万円

淡路島の魅力の発信や観光ネットワークの構築、観光客誘致のための仕組みづくり・イベント・広報活動を行う(一社)淡路島観光協会へ助成します。また、テレビ CM やイベントなどを通じて淡路島を PR する「誘客促進事業(県・3市・観光協会)」への負担金等を支出します。

主な経費

淡路島観光協会補助金	1,250 万円
「柱文枝」誘客作戦 CM 放映事業負担金	350 万円
ツーリズム EXPO ジャパン負担金	200 万円

財源内訳

市一般財源 1,910 万円

鳴門みさき荘・大鳴門記念館管理事業



担 商工観光課 0799-43-5221

32

H30 年度事業費 3,603 万円

昨年度予算額 1,660 万円

鳴門みさき荘の浄化槽の工事設計委託、大鳴門記念館のレストランの改修工事を実施します。

主な経費

大鳴門記念館レストラン改修事業費	2,700 万円
鳴門みさき荘浄化槽改修事業費(設計)	900 万円

財源内訳

市一般財源	3 万円
淡路鳴門岬公園開発基金	3,600 万円

うずしお科学館活用事業



担 商工観光課 0799-43-5221

33

H30 年度事業費 250 万円

昨年度予算額 0 円(新規)

リニューアルしたうずしお科学館で、渦潮に関する自然科学や歴史文化を学び触れるワークショップの開催や使用する学習ツールを作成します。

主な経費

うずしお科学館活用事業委託料	230 万円
うずしお科学館運営委員報償費	11 万円

財源内訳

淡路鳴門岬公園開発基金	135 万円
県支出金	115 万円

三力発信推進事業



担 商工観光課 0799-43-5221

34

H30 年度事業費 3,600 万円

昨年度予算額 2,520 万円

国内における物産品のブランド力強化を図るため、都市部で本市の三力(魅力・味力・見力)の発信に協力していただける店舗の拡大(目標100店舗)を行います。

主な経費

販売戦略事業委託料 3,600 万円

財源内訳

市一般財源 1,800 万円

国庫支出金 1,800 万円

地域おこし企業人派遣事業



担 商工観光課 0799-43-5221

35

H30 年度事業費 840 万円

昨年度予算額 0 万円(新規)

三大都市圏に所在する民間企業から社員を派遣してもらい、そのノウハウや知見を活かし陸の港西淡を南あわじ市の観光の玄関口とした観光振興等に取り組んでいただきます。

主な経費

地域おこし企業人派遣負担金 840 万円

財源内訳

市一般財源 840 万円

売り出そう! 南あわじ物産販売促進事業



担 商工観光課 0799-43-5221

36

H30 年度事業費 400 万円

昨年度予算額 520 万円

国内における販路拡大と南あわじブランドの浸透を図るため、従来のイベント出展に加え、淡路3市共同によるアンテナショップの運営を行います。

主な経費

売り出そう! 南あわじ物産販売促進業務委託料 200 万円

アンテナショップブース借上料 200 万円

財源内訳

市一般財源 400 万円

新製品・新技術開発促進事業



担 商工観光課 0799-43-5221

37

H30 年度事業費 408 万円

昨年度予算額 380 万円

中小企業や個人事業者が新たな事業展開に必要な新製品・新技術開発に対して補助金を交付します。

(補助率は50%、上限100万円)

主な経費

新製品・新技術開発等支援補助金 400 万円

財源内訳

市一般財源 204 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 204 万円

起業支援事業



担 商工観光課 0799-43-5221

38

H30 年度事業費 35 万円

昨年度予算額 35 万円

市と連携しながら市内での起業等を支援する認定創業支援事業者(商工会)に補助金を交付します。商工会及び市役所内にワンストップ相談窓口を設置するほか、創業セミナー(年1回7コマ)、個別相談会等を開催し、創業希望者の起業率と創業事業の継続率の向上を目指します。

主な経費

産業競争力強化法創業支援事業補助金 35 万円

財源内訳

市一般財源 35 万円

淡路瓦屋根工事補助事業



担 商工観光課 0799-43-5221

39

H30 年度事業費 1,400 万円

昨年度予算額 1,820 万円

住宅の新築や増築、葺き替えなどで淡路瓦を使用した個人の住宅の建築主に対して奨励金を交付します。屋根工事費の20%以内で、屋根工事面積110㎡未満10万円、110㎡以上150㎡未満15万円、150㎡以上20万円が上限となっています。

主な経費

淡路瓦屋根工事補助金 1,400 万円

財源内訳

市一般財源 1,400 万円

商工業団体等への補助



担 商工観光課 0799-43-5221

40

H30 年度事業費 3,568 万円

昨年度予算額 3,605 万円

商工業活性化事業として、南あわじ市商工会や淡路瓦工業組合など商工振興を目指す団体へ補助金を交付します。補助金は、中小企業の健全な育成や地場産業の販路拡大、技術向上、教育事業、PR 活動などに生かされます。

主な経費

商工会補助金	2,708 万円
淡路瓦工業組合補助金	600 万円
地場産業等後継者育成事業補助金	100 万円
商店街街路灯維持管理事業補助金	32 万円

財源内訳

市一般財源 3,568 万円

地域おこし協力隊推進事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205
(商工観光課、農林振興課、
食の拠点推進課)

41

H30 年度事業費 5,867 万円

昨年度予算額 6,549 万円

人口減少や高齢化などの地域課題に対して、都市部から意欲ある人材を受け入れて、地域力の維持・強化を図ります。

地域おこし協力隊は、農産物の栽培加工や直売イベント、地域行事への参加及び実施、観光資源の発掘、地域情報の発信などに従事します。

主な経費

地域おこし協力隊員報酬ほか(13人)	2,790 万円
活動費など	3,077 万円

財源内訳

市一般財源 5,861 万円
諸収入 6 万円

ふるさと南あわじ応援寄附金の奨励



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

42

H30 年度事業費 1 億 5,868 万円

昨年度予算額 1 億 9,165 万円

「ふるさと南あわじ応援寄附金」を奨励し、寄附者に対してふるさと産品を贈答することにより、全国へ地元特産品を PR し、地域経済の活性化に繋がります。

主な経費

特産品贈答管理委託料 1 億 4,000 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 5,858 万円
諸収入 10 万円

第4章

安心・安全のまちづくり

災害用避難経路の整備



担 危機管理課 0799-43-5203

1

H30 年度事業費 810 万円

昨年度予算額 1,810 万円

大規模災害に備え、住民や観光客が安全に避難誘導できるようカラー塗装や、夜間でも経路がわかるように LED ライトの埋め込みや太陽光避難灯の設置などの整備を実施します。また、自治会施工の避難経路整備に対して補助金を支出します。

主な経費

避難経路整備補助金 500 万円
津波避難経路カラー塗装等工事費 160 万円
太陽光避難灯設置工事費 150 万円

財源内訳

市一般財源 500 万円／県支出金 80 万円
市債(緊急防災・減災事業債) 230 万円

自主防災組織等の育成



担 危機管理課 0799-43-5203

2

H30 年度事業費 765 万円

昨年度予算額 762 万円

自主防災組織の育成のため防災学習会や自主防災訓練に対し、補助金を交付します。また、大規模災害に備えて、防災士や防災リーダー育成を目指し、資格取得のための助成金も交付します。

主な経費

自主防災組織育成事業補助金 700 万円
地域防災リーダー養成補助金 50 万円

財源内訳

市一般財源 765 万円

消防団活動の充実



担 危機管理課 0799-43-5203

3

H30 年度事業費 5,121 万円

昨年度予算額 5,265 万円

消防団は災害時に地域で即時に対応し、厳しい状況の中でも長時間にわたり災害対応に当たらなければなりません。今後想定される南海トラフ地震への備え、自主防災組織等と連携した日々の訓練や機器の点検など、多岐にわたる活動に対する支援を行います。消防団員が安全かつ衛生的に消火活動、捜索活動が行えるよう、平成 29 年度と平成 30 年度の 2 か年かけて、消防団員用の雨具を整備します。

主な経費

団員報酬 2,975 万円／出動手当・訓練手当 1,222 万円
消防団員用雨具購入費 924 万円

財源内訳

市一般財源 5,121 万円

消防防災体制の充実



担 危機管理課 0799-43-5203

4

H30 年度事業費 8,080 万円

昨年度予算額 4,160 万円

老朽化した消防団の消防車両(土井、おのころ、市 1、市 2、賀集 5-1、阿万 1-3、阿万 2-3、沼島 3)や小型動力ポンプ(神道、神代 2、賀集 4-2)の整備、更新を行います。また、消防屯所や器具庫の新築、改修等へ補助を行い、災害・防災体制の充実を図ります。

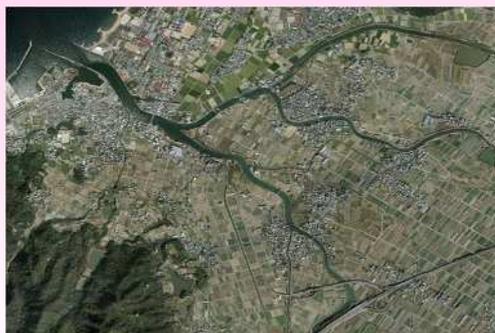
主な経費

消防施設用備品購入費(車両、ポンプ) 6,000 万円
消防設備整備補助金(屯所等) 2,080 万円

財源内訳

市一般財源 230 万円
市債(緊急防災・減災事業債) 7,430 万円
市債(辺地対策事業債) 420 万円

地域防災計画の策定



担 危機管理課 0799-43-5203

5

H30 年度事業費 650 万円

昨年度予算額 240 万円

国や県などの防災計画マニュアル・ガイドライン、近年の災害教訓等を踏まえ、現行の南あわじ市地域防災計画の改定版を作成します。

主な経費

地域防災計画改定業務委託料 650 万円

財源内訳

市一般財源 650 万円

賀集八幡防災公園整備事業



担 危機管理課 0799-43-5203
建設課 0799-43-5226

6

H30 年度事業費 1 億 5,490 万円

昨年度予算額 1 億 2,370 万円

大規模災害に備え、指定緊急避難場所である賀集八幡公園を拡張し、かまどベンチや備蓄倉庫、防火水槽等を設置し防災構造を強化します。

主な経費

防災公園整備工事費 1 億 800 万円
用地購入費 1,637 万円
工事監理業務委託料 300 万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債) 1 億 5,490 万円

道路橋梁等長寿命化事業



担 建設課 0799-43-5226

7

H30 年度事業費 1 億 4,500 万円

昨年度予算額 1 億 2,110 万円

市が管理する約 700 橋の内、建設から 50 年を経過する橋梁は、今後 20 年で 70%以上に増加する見込みです。今後増大する修繕・架け替えに対応するため、平成 24 年策定の長寿命化計画に沿って事業を実施し、安全確保に努めます。

主な経費

橋梁長寿命化修繕工事費	7,710 万円
設計監理委託料	4,028 万円
市内道路舗装修繕工事費	1,262 万円

財源内訳

市一般財源	656 万円	国庫支出金	6,864 万円
市債(公共事業等債・合併特例事業債)	6,980 万円		

交通安全施設の充実



担 危機管理課 0799-43-5203

8

H30 年度事業費 1,267 万円

昨年度予算額 1,259 万円

交通安全推進のため、カーブミラーや防犯灯を整備します。また、破損したカーブミラーの修繕や防犯灯の電球・器具の交換など既存の設備の修繕も行います。

主な経費

市所有防犯灯の電気代	385 万円
防犯灯及びカーブミラー設置費	330 万円
自治会所有防犯灯電気料金補助金	208 万円
防犯灯及びカーブミラーの修繕料	185 万円
防犯灯及びカーブミラーの材料費	160 万円

財源内訳

市一般財源	1,267 万円
-------	----------

福良地区の排水対策事業



担 建設課 0799-43-5226

9

H30 年度事業費 8,060 万円

昨年度予算額 4,000 万円

兵庫県では福良湾の高潮対策、津波浸水軽減対策として、防潮堤や水門等の整備を実施しています。整備に伴い、仁尾・浜町・向谷地域での高潮時の雨水を効率よく排水するため、内水排水対策を並行して実施します。

平成 30 年度は、仁尾地区の排水ポンプの設置工事を行います。

主な経費

高潮対策関連工事費	7,500 万円
向谷防潮施設建設用地購入費	560 万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債)	8,060 万円
----------------	----------

三原川河口堀岸川護岸整備事業



担 建設課 0799-43-5226

10

H30 年度事業費 1,040 万円

昨年度予算額 0 円 (新規)

三原川河口の高潮・津波対策として、堀岸川護岸整備の実施設計を行います。

主な経費

実施設計委託料 1,040 万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債) 1,040 万円

河川や都市排水路の維持



担 建設課 0799-43-5226

11

H30 年度事業費 6,050 万円

昨年度予算額 6,500 万円

河川の護岸整備や排水路の整備などを推進し、治水安全性の向上を図ります。

主な経費

河川維持工事費(7 河川) 2,000 万円

排水路整備工事費(7 箇所) 1,500 万円

河川環境整備工事費(5 河川) 1,550 万円

財源内訳

市一般財源 5,250 万円

県支出金 800 万円

治水総合対策事業



担 建設課 0799-43-5226

12

H30 年度事業費 2 億円

昨年度予算額 1 億 6,000 万円

三原川流域等で発生する浸水被害を防止軽減するため、小型ポンプの新設や排水機場の更新を実施します。

平成 30 年度は倭文川右岸左岸の小型ポンプ設置工事に着手します。

主な経費

排水施設整備工事費 1 億 8,500 万円

工事監理業務委託料 1,000 万円

実施設計委託料 500 万円

財源内訳

市債(防災対策事業債) 2 億円

空家等対策事業



担 建設課 0799-43-5226

13

H30 年度事業費 1,204 万円

昨年度予算額 1,500 万円

空家等対策計画を策定し、空家等の実態調査結果や所有者への助言記録などを一元管理できるシステムを導入します。また、倒壊等により周辺への危険がある建物除去に対して費用の一部補助を行います。

主な経費

空家等対策計画策定支援業務委託料	500 万円
老朽危険空家除却支援事業補助金	400 万円
空家等管理システム導入業務委託料	250 万円

財源内訳

市一般財源	654 万円
県支出金	550 万円

住宅簡易耐震診断



担 建設課 0799-43-5226

14

H30 年度事業費 155 万円

昨年度予算額 155 万円

耐震診断を希望する住宅所有者に、市が簡易耐震診断員を派遣して調査・診断を行います。診断を受けた人には、耐震性の評価や改善のポイント、建築士による耐震改修のアドバイスをまとめた報告書が発行されます。診断費用は3万円(木造戸建住宅の場合)で個人負担分は市が負担します。

主な経費

簡易耐震診断委託料	155 万円
-----------	--------

財源内訳

市一般財源	43 万円
国庫支出金	77 万円
県支出金	35 万円

ひょうご住まいの耐震化促進事業



担 建設課 0799-43-5226

15

H30 年度事業費 1,391 万円

昨年度予算額 1,410 万円

地震による住宅の倒壊及び地震に起因する人的被害を減少させるため、低額の木質シェルターや防災ベッドの購入に対して補助を行います。また、耐震診断の結果、耐震性が低いと判定された住宅の建替え、耐震改修工事等に対しても補助を行います。

主な経費

住宅建替工事費補助金	700 万円
住宅耐震改修工事費補助金	260 万円

財源内訳

市一般財源	323 万円
国庫支出金	685 万円
県支出金	383 万円

火葬場建設事業



担 環境課 0799-43-5214

16

H30 年度事業費 10 億 3,474 万円

昨年度予算額 2 億 6,000 万円

現在の火葬場老朽化に伴い、桜花の郷に新しい火葬場を建設します。

主な経費

火葬場建設工事費 10 億円

火葬場建設施工監理業務委託料 1,480 万円

配水本管布設工事実施設計委託料 300 万円

財源内訳

市一般財源 5,184 万円

市債(合併特例事業債) 9 億 8,290 万円

神道浄化センター解体工事



担 環境課 0799-43-5214

17

H30 年度事業費 4,200 万円

昨年度予算額 6,300 万円

下水放流施設建設に伴い、神道浄化センター(倭文)の解体工事を実施します。

主な経費

神道浄化センター解体工事費 4,000 万円

工事監理業務委託料 200 万円

財源内訳

公共施設等整備基金 4,200 万円

沼島焼却場の解体



担 環境課 0799-43-5214

18

H30 年度事業費 1 億 500 万円

昨年度予算額 800 万円

平成 11 年度末に廃止した沼島焼却場の解体撤去工事を実施します。

主な経費

沼島焼却場解体工事費 1 億円

工事監理業務委託料 500 万円

財源内訳

公共施設等整備基金 1 億 500 万円

防犯カメラ設置の補助



担 危機管理課 0799-43-5203

19

H30 年度事業費 120 万円

昨年度予算額 80 万円

地域の見守り力の向上を図るため、自治会等の地域団体が行う防犯カメラ設置に要した経費の一部に対して、補助を行います。

主な経費

防犯カメラ設置補助金 120 万円

財源内訳

市一般財源 120 万円

障害者（児）福祉サービス事業



担 福祉課 0799-43-5216

20

H30 年度事業費 10 億 1,330 万円

昨年度予算額 9 億 8,555 万円

地域の中で一人ひとりが安心して障害に応じた生活が送れるよう生活介護や就労支援等の各種支援を行います。

主な経費

障害者総合支援(介護給付費・自立支援医療費)	8 億 5,542 万円
障害者総合支援(地域生活支援)	3,267 万円
地域活動支援センター基礎的事業補助金	1,619 万円
きらら・ウインズ指定管理料	1,300 万円
きらら空調設備改修工事負担金	900 万円

財源内訳

市一般財源 3 億 2,104 万円／国庫支出金 4 億 5,832 万円
県支出金 2 億 2,584 万円／市債(施設整備事業債)450 万円
市債(社会福祉施設整備事業債)360 万円

生活保護対策



担 福祉課 0799-43-5216

21

H30 年度事業費 5 億 7,029 万円

昨年度予算額 5 億 8,179 万円

毎日の生活の中で病気や事故で働けなくなったり、離別や死別で収入がなくなったりした場合など、困窮の程度に応じて生活保護費を支給します。

主な経費

医療扶助費	3 億 3,904 万円
生活扶助費	1 億 4,198 万円
住宅扶助費	3,574 万円
その他扶助費	3,334 万円
生活困窮者自立支援法関係事業	1,817 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 3,911 万円／国庫支出金 4 億 2,441 万円
県支出金 677 万円

第5章

対話と行動の行政

協働のまちづくり



担 市民協働課 0799-43-5244

1

H30 年度事業費 1,703 万円

昨年度予算額 1,628 万円

まちづくりをみんなで支え合う体制づくりをめざし、市民(地域)と行政との協働を適正に行うための仕組みを地域とともに創造します。

地域のリーダーと行政幹部が地域課題に関する意見交換を行う「地域づくり懇談会」や、各地域の事例発表や外部アドバイザーの意見をもらう「地域づくり大交流会」を開催することで、南あわじ市における地域づくりの機運を高めていきます。

主な経費

地域づくり事業交付金 1,500 万円

財源内訳

市一般財源 203 万円 / 県支出金 750 万円

基金利子(地域振興基金) 750 万円

地域づくりチャレンジ事業への補助



担 市民協働課 0799-43-5244

2

H30 年度事業費 1,021 万円

昨年度予算額 300 万円

地域が抱える課題に向けて具体的に取り組む事業に対して、行政がサポート役となり実現に向けた後押しを行います。

市民交流センター及び市民協働課が地域と行政の繋ぎ役となり、事業者、地域、行政が互いの強みを活かした最善な対処方法を、対話を行いながら考えていきます。

また、話し合いから行動に移す際に必要となる事業立ち上げ時の経費に対して補助を行います。

主な経費

地域づくりチャレンジ補助金 1,000 万円

地域づくりチャレンジ補助金外部審査員謝礼 21 万円

財源内訳

市一般財源 271 万円 / 県支出金 500 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 250 万円

地域コミュニティの支援



担 市民協働課 0799-43-5244

3

H30 年度事業費 2,731 万円

昨年度予算額 2,575 万円

住民福祉の向上や行政活動の推進に協力を頂いている連合自治会への補助金や自治功労者の表彰、地域の集会所改修の際に助成を行います。また、集会所のケーブルテレビ利用料については市が全額負担します。

主な経費

自治会活動補助金 1,785 万円

集会所改修補助金 500 万円

ケーブルテレビ事業特別会計への繰出金 346 万円

財源内訳

市一般財源 1,731 万円

基金利子(地域振興基金) 1,000 万円

市民交流センター運営事業



担 市民協働課 0799-43-5244

4

H30 年度事業費 1 億 905 万円

昨年度予算額 6,321 万円

市内 21 地区で、市民と行政が一体となった「協働によるまちづくり」を進めるため、さらに市民がお互いに話し合う場づくりや課題等について情報共有できる「地域づくり」の拠点として活用のできる「市民交流センター」の運営を行います。市民交流センターでは、地域主体の地域づくりに向けた地域コミュニティの支援、市役所窓口サービスの補完をします。

主な経費

事務補助員賃金	5,042 万円
市民交流センター長報酬	4,032 万円

財源内訳

市一般財源	1 億 905 万円
-------	------------

地域福祉拠点づくり・人材育成補助



担 福祉課 0799-43-5216

5

H30 年度事業費 2,650 万円

昨年度予算額 2,650 万円

地域福祉の中核的機関として、福祉ニーズに応える社会福祉協議会へ補助金を交付します。同補助金は、学習機会の提供や交流・ネットワーク推進、情報収集・提供、相談事業として、また、法人運営や地域福祉企画運営、地域福祉サービスにかかる人件費として交付します。

主な経費

福祉コミュニティ推進費補助金	2,150 万円
生活困窮者支援基盤づくり事業委託料	400 万円
ボランティア活動支援費補助金	100 万円

財源内訳

市一般財源	2,450 万円
国庫支出金	200 万円

業務改革プロジェクト



担 総務課 0799-43-5001

6

H30 年度事業費 1,000 万円

昨年度予算額 1,500 万円

市役所内の業務を見直し、効率化を図りつつ問題点を改善することにより、職員の能力を発揮し、政策立案及び実行力を高めます。また、平成 30 年度は内部統制制度導入に取り組み、適正な事務を行い法令を遵守し、市民から信頼される組織文化を醸成します。

主な経費

内部統制構築業務委託料	500 万円
業務最適化アクション支援業務委託料	340 万円

財源内訳

市一般財源	1,000 万円
-------	----------

マイナンバーカード等発行促進事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

7

H30 年度事業費 100 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

マイナンバーカード及びマイキーID 取得を促進し、地域経済活性化につなげるため、マイキーID の取得者に対して 500 円分の自治体ポイントを付与します。

主な経費

マイナンバーカード発行促進報償費 100 万円

財源内訳

市一般財源 100 万円

技術支援業務の委託



担 財務課 0799-43-5210

8

H30 年度事業費 600 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

契約や入札業務及び市発注業務等について、市役所外部の専門的知識を有するコンサルタントに助言や指導をいただき、職員の設計技術力向上及び、適切な入札契約制度の構築を目指します。

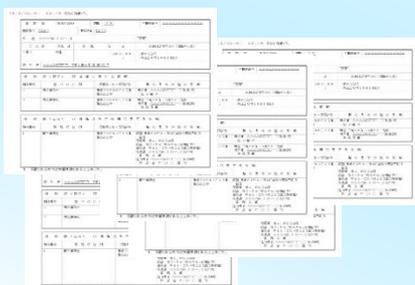
主な経費

技術支援業務委託料 600 万円

財源内訳

市一般財源 600 万円

土地・家屋登記データ連携システム構築



担 税務課 0799-43-5213

9

H30 年度事業費 1,560 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

登記情報の課税への反映作業は、印刷された情報をもとに手入力で行っており、入力及び確認に膨大な時間が必要ですが、登記データ連携システムを構築することにより、法務局から提供される電子データを利用して、正確性を担保しつつ、業務の効率化による作業時間の短縮を図ります。併せて窓口での登記情報の確認を可能とします。

主な経費

土地・家屋登記データ連携システム構築委託料 1,560 万円

財源内訳

市一般財源 1,560 万円

市民まつりの開催



担 商工観光課 0799-43-5221
社会教育課 0799-43-5232

10

H30 年度事業費 1,000 万円
昨年度予算額 1,000 万円

市内外の多くの方に、南あわじ市の伝統や文化、魅力に触れていただくことを目的に、旧町単位ごとに年 4 回(4 月:淡路だんじり祭、7 月:慶野松原花火大会、8 月:福良湾海上花火大会、10 月:南あわじ食と文化の市民まつり)開催しており、それぞれの実行委員会に対して事業費の助成を行います。

主な経費

まつり補助金 1,000 万円

財源内訳

市一般財源 1,000 万円

広報・ホームページによる情報発信



担 広報情報課 0799-43-5206

11

H30 年度事業費 1,410 万円
昨年度予算額 1,446 万円

市政情報の発信と地域のお話をお知らせするため、広報南あわじを作成するとともに、HPを充実させます。広報は読み手にわかりやすく伝わりやすくするため、全頁フルカラー印刷をします。また、紙面に若者向けページを増やし、島内高校や、近隣大学に広報紙を置いてもらい、若者世代へ市の魅力や情報を発信します。

主な経費

広報南あわじ印刷製本・折込料 1,108 万円

ホームページ保守管理委託料 119 万円

財源内訳

市一般財源 1,309 万円

広告掲載料 100 万円 / 広報紙有料送付料 1 万円

市勢要覧の作成



担 広報情報課 0799-43-5206

12

H30 年度事業費 247 万円
昨年度予算額 430 万円

平成 29 年度に第 2 次総合計画が策定され、南あわじ市の長期的なまちづくりの展望や行政運営の計画が示されたため、市勢要覧を作成しています。

平成 29 年度から 2 か年で編集を行い、四季折々の事業やイベント等の内容や写真を盛り込みます。

主な経費

市勢要覧作成業務委託料 247 万円

財源内訳

市一般財源 247 万円

